

平成28年12月16日(金)  
EAワークショップ「評価力を上げるための目的・計画の作り方」  
アンケート集計結果  
回答者26名／参加者27名(回答率96%)

**1. 本ワークショップの情報をどこで入手されましたか？(複数選択可)**

- a. 大学改革支援・学位授与機構
- b. 大学評価コンソーシアム
- c. 京都大学高等教育研究開発推進センター運営の「asagao ML」
- d. 大学行政管理学会
- e. 知人を通じて
- f. 上記以外

a	b	c	d	e	f	無回答
15	0	4	0	4	4	1
58%	0%	15%	0%	15%	15%	4%

**【f.上記以外の入手先】**

- 1 同僚から
- 2 メールで

**2. 本ワークショップの時間は適当でしたか？**

(長かった～丁度良かった～短かった)

1	2	3	無回答
0	21	4	1
0%	81%	15%	4%

**【選択理由】**

- 1 議論も討論も駆け足になるところが多かった
- 2 全てのステップを2日間で開催してもよいのではないのでしょうか。
- 3 1日で完結する方が業務との調整がつけやすく、参加しやすい
- 4 あっという間に終了時間でした。テーマ設定が非常に適切であったと思います。
- 5 昨年も参加しました。前回は素晴らしかったため今回も参加しました。前回は踏まえることができたので、理解しながら進みました。
- 6 昨年は2日間だったので、それはそれで非常に充実(指標の設定までいけたので)していたが、1日で完結するのもよいと思います。
- 7 しっかりと各班で議論できて良かった。
- 8 ワークショップはしばしば時間不足になることが多いのですが、本ワークショップは作業時間が長めにとってあり良かった。
- 9 想像以上に様々な意見が出た。また、つきつめていくと、どんどん掘り下げていくことができるので、どれだけ時間があっても短く感じてしまうような気がする。
- 10 開始前は長いなと思っていましたが、やってみるとあっという間でした。短いというわけでもなく、いい時間の長さだったと思います。
- 11 1日で完結させるためにはちょうど良い。課題書き出しと目的分析の時間は短かった。
- 12 班の人と話し合いながら作業したので、ちょうど良い時間だと思います。
- 13 議論の時間が確保されていた。

**3. 講師の講義はいかがでしたか？**

(とてもわかりやすかった～ふつう～とてもわかりにくかった)

1	2	3	4	5	無回答
18	7	1	0	0	1
67%	26%	4%	0%	0%	4%

#### 4. 演習の班編成はいかがでしたか？

(良かった～どちらともいえない～悪かった)

1	2	3	4	5	無回答
16	8	1	1	0	1
59%	30%	4%	4%	0%	4%

##### 【選択理由】

- 4、5人がちょうどよい
- 職種、年齢構成が近く、考えに共感できることが多かったため
- ジェンダー比率に配慮しては？
- 大学の種類ごとに分けることで、問題意識の共有がしやすかった。
- 所属機関別編成が討議に際して有効であった。
- 教員とグループワークできたのは初めての経験。意欲的な方々とチームを組めて得られる部分は多かった。
- 同じような職種・職階でグループを作られていたので話をしやすかった。
- 初任者を一つの班にまとめるというのは、入試という専門的テーマであったことも原因かと思いますが、大きなハンディとなったように思います。特に教員に比べて、このテーマでは、入試経験者でない限り不得手と感ずます。各班に割り振るような班分けでもよかったのではないのでしょうか。
- 多様なメンバー構成で良かったと思います。
- それぞれの職責を加味していただいた班分けで、大変議論のかみあう濃い話し合いができた。
- ディスカッションが活発にできたから。
- 同じような職種の方が事象を共有しやすい。
- 議論をまとめるにあたっては、同質性の高いところのほうがよかったと思ったので。
- ファシリテーターがいて良かった。やってみてわかることがあり、適切に指導してくれたので色々気づけた。
- 私立大学、初心者等で編成されていたのがよかったです。山崎さんがファシリテーターで導いてください議論しやすかったです。
- 年齢層がいろいろで職制も多様でしたので、様々な立場の方の意見が聞けて良かった。

#### 5. 演習の司会の議論の進め方はいかがでしたか？

(良かった～どちらともいえない～悪かった)

1	2	3	4	5	無回答
16	6	4	0	0	1
59%	22%	15%	0%	0%	4%

##### 【選択理由】

- 作業のペースについていけなかった
- 構成が明瞭であったため。
- スムーズに進んだ
- 放任型ファシリテーターは、私個人としてはかなり良かったのですが、参加者によっては多少困惑されるかもしれません。
- ツール説明、演習ファシリテートともに気づきを得やすく、目からウロコ事項がたくさんあった。
- スムーズにワークショップをすすめてくれて作業しやすかった。
- 私たちのグループには放牧スタイルに合っていたものかも。
- もう少しはっきり発声してほしいと思う点があった(マイクワーク)
- 実際の事例への対応もわかりやすく教えていただけてよかったです。

**6. 演習を通じて、目的・計画の作り方及び指標の選び方に対する理解が深まりましたか？**

(そう思う～どちらともいえない～そう思わない)

1	2	3	4	5	無回答
12	14	0	0	0	1
44%	52%	0%	0%	0%	4%

**7. 総合的に判断して、ワークショップはいかがでしたか？**

(満足～どちらともいえない～不満足)

1	2	3	4	5	無回答
16	10	0	0	0	1
59%	37%	0%	0%	0%	4%

**【選択理由】**

- 1 もう少し時間的に余裕があるとよい
- 2 もう少しワークをやってみたいと思いました。
- 3 実践することで理解を深めることができた
- 4 昨年もそうでしたが、ツールが非常によいということと系図作成が難しいので何度やってもやりがいがあります。
- 5 ワークを通して実践的に学べたため。
- 6 ロジックの展開で、個人的に不十分なこともあった。
- 7 多様な参加者を対象に満足度を高めるワークショップ作りは大変なことと思います。本ワークショップは、よく配慮されていたと思います。
- 8 今まで受けた研修で最もわかりやすく充実していた。
- 9 考え方がよく理解できた
- 10 4班は大きなボードがあると良かった。
- 11 2段階のワークは新しい気づきがあった。一方で全体的な議論が具体性にかけたので成果の実感はわきづらかった。

**8. 今後のワークショップについてご意見等**

**【今後取り扱って欲しい事例・内容等】**

- 1 IR寄り(データの活用等)のものを評価に活かす
- 2 国立大学に偏るかも知れないが、中期目標・中期計画を題材にしたステップ3のワークショップをしてほしい。
- 3 3ポリシー、学修成果アセスメントの実践運用に係るEAワークショップ
- 4 大学の課題について
- 5 設定したPJTのKPIの設定の仕方などデータベースの評価に結び付けられるようにしたい。
- 6 大学の経営に関するもの(赤字・黒字などお金について)
- 7 制約条件の扱い方

**【その他ご意見・ご要望等】**

- 1 地方でも開催していただけるとありがたいです。
- 2 論理的思考力のトレーニングが必要だと痛感しました。よい刺激になりました。
- 3 発表の時間が5分ではおさまらないと思います。ただ、これ以上時間が長くなると長過ぎだと思うのでむずかしいのかなと思いました。
- 4 評価担当者に限らず大学各部署において適用できるツールだと思いました。この方法を用いて各部署が計画を設定していけると良いと思います。むしろ評価担当者は実施困難なところがあるのかなと思いました。
- 5 計画の立て方も含めて、プロジェクト(名)が作りやすかったです。
- 6 改めてこの分野の業務に興味を持つことができ実務啓蒙活動ともに将来取り組んでみたい。
- 7 課題の出し方、目的の設定の仕方、とても勉強になりました。
- 8 付箋に書くのは水性ペンがいいです。